

2025年度 キャンパスライフに関するアンケート調査 (結果概要のフィードバック)

キャンパスライフに関するアンケートへのご協力をありがとうございました。
本アンケートは、「学生生活の実情」、「充実した学生生活を送るための課題」を把握し、学生支援の在り方を検討することを目的に、毎年7月下旬から8月上旬にかけて行われる前期末ガイダンス時に実施しています。

本アンケートの対象は、看護学部315人、人間福祉学部140人、助産学専攻科10人の全学生465人で、この度の回答率は82.2%（382人）でした。

結果の概要と皆さんから寄せられたご意見に対するコメントをお知らせいたします。皆さんからいただいた貴重なご意見をもとに大学と学生委員会で協力しながら、改善を試みていきます。

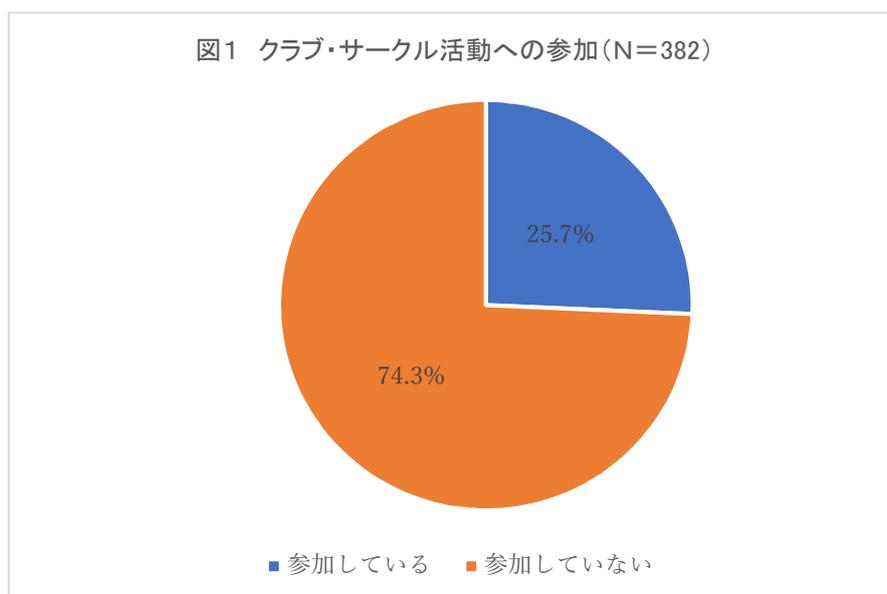
(2026年1月31日 佐久大学 学生委員会)

1. キャンパスライフ

1) クラブ・サークル活動の参加状況 (図1)

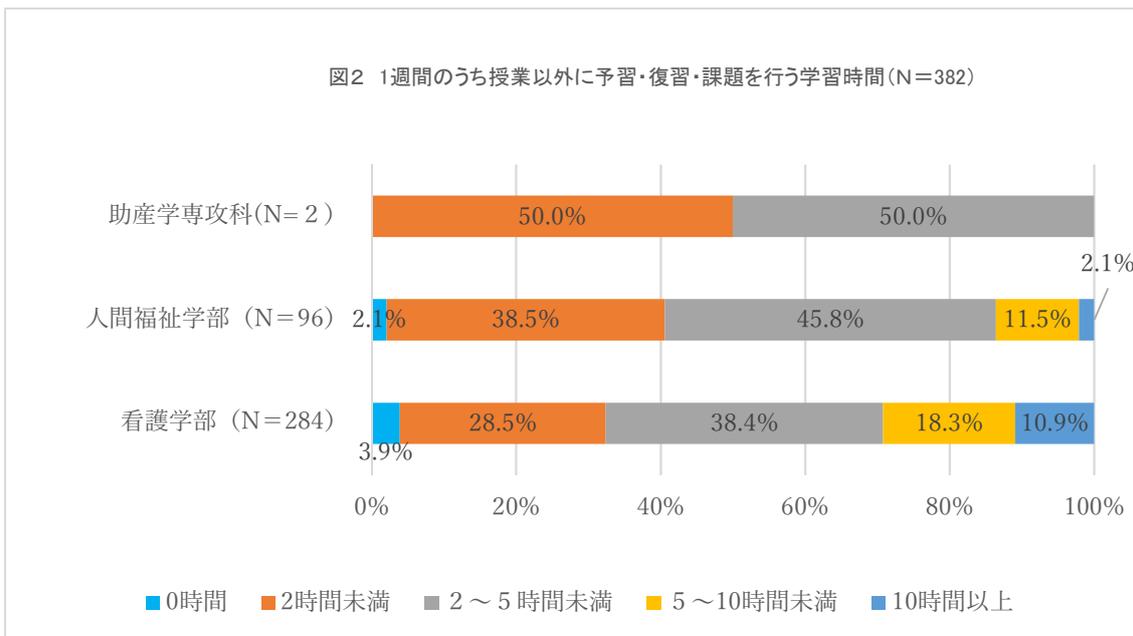
クラブやサークル活動に参加している学生は全学生の25.7%でした。

引き続き、クラブ・サークルの活動を継続、さらには拡大できるようにサポートいたします。

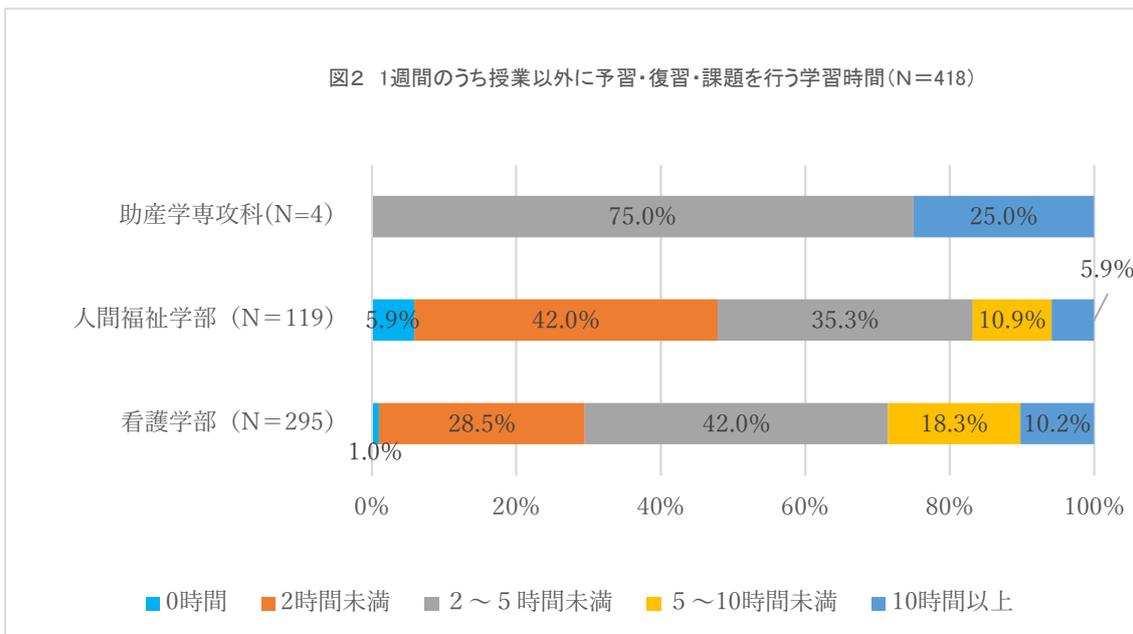


2) 1週間のうち予習・復習・課題を行う時間 (図2)

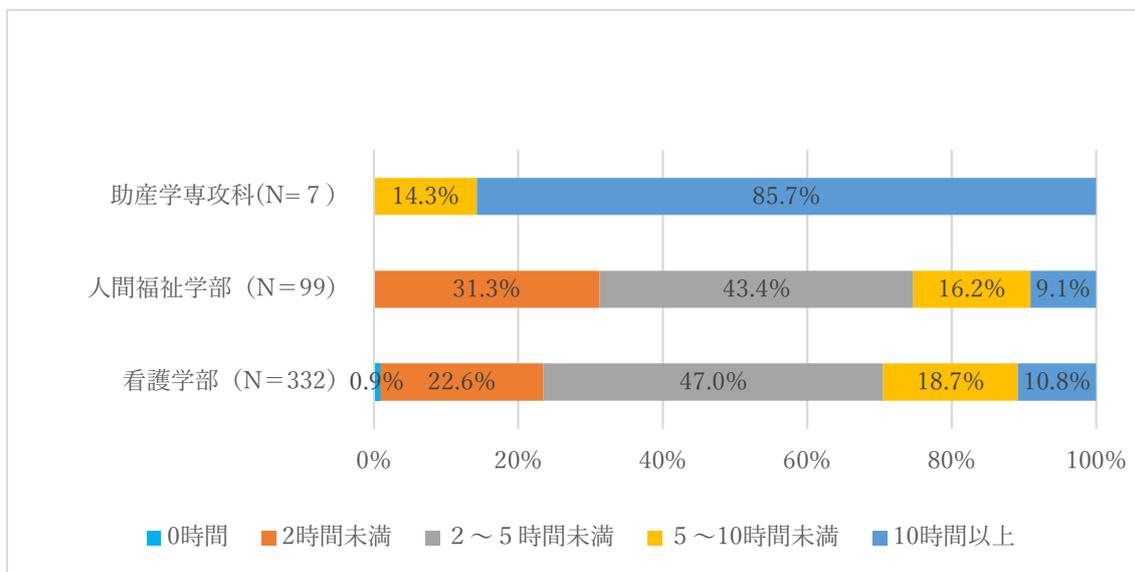
授業の予習・復習・課題を行う時間について、助産学専攻科以外、週5時間未満が約7割を占めていました。人間福祉学部で最も多いのは、2時間～5時間未満45.8%、看護学部で最も多いのは人間福祉学部と同様に2時間～5時間未満38.4%でした。自己学習は単位修得や国家試験の合否に影響しますので、学習習慣が定着するようにサポートしていきます。



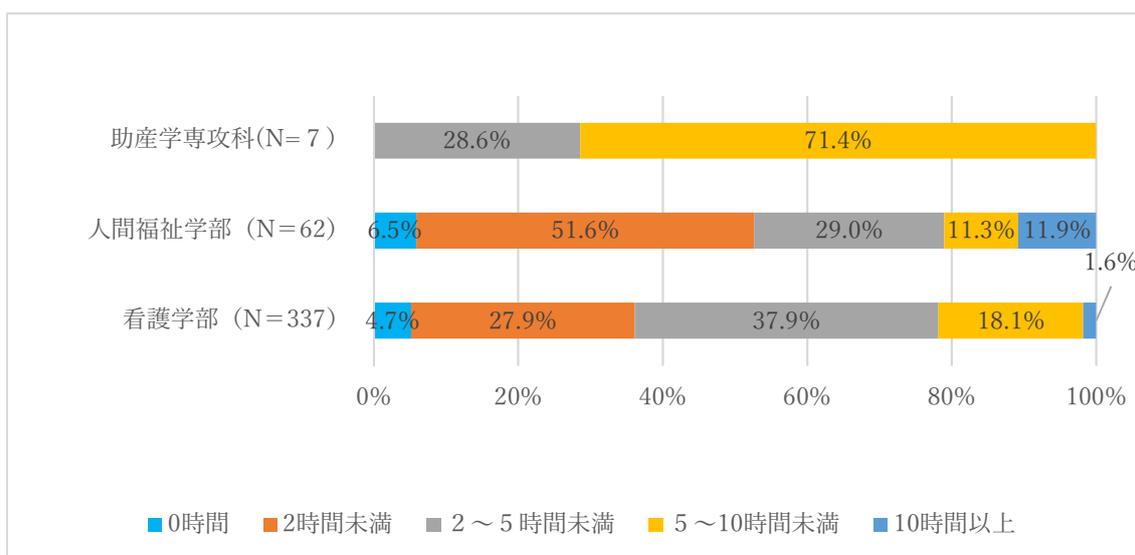
【参考】図3 2024年度1週間のうち予習・復習・課題を行う時間 (N=438)



【参考】図4 2023年度1週間のうち予習・復習・課題を行う時間 (N=438)



【参考】図5 2022年度1週間のうち予習・復習・課題を行う時間 (N=406)

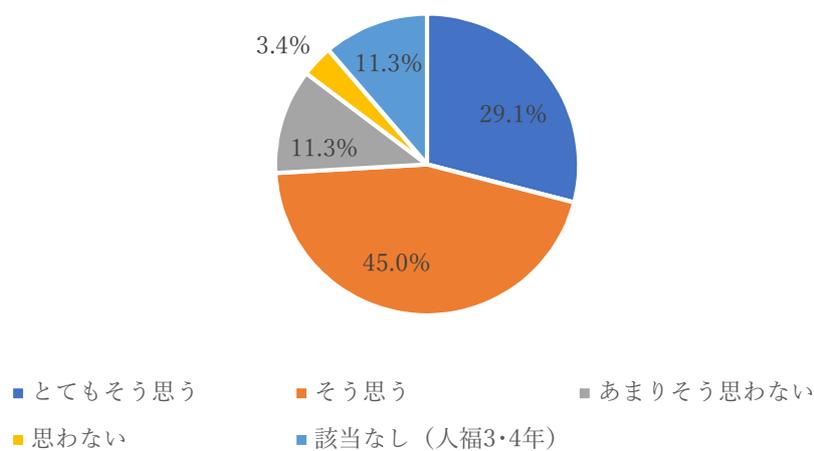


2 チューター制度（看護学部）・グループ担当制（人間福祉学部）について

1) 教員との必要な相談ができたか（図6）

チューター制度、グループ担当制を活用して、教員との必要な相談ができたかについて、「とてもそう思う」、「そう思う」と回答した方が合わせて約7.5割でした。今後より一層教員と必要なときに相談できる体制を引き続き整えていきます。

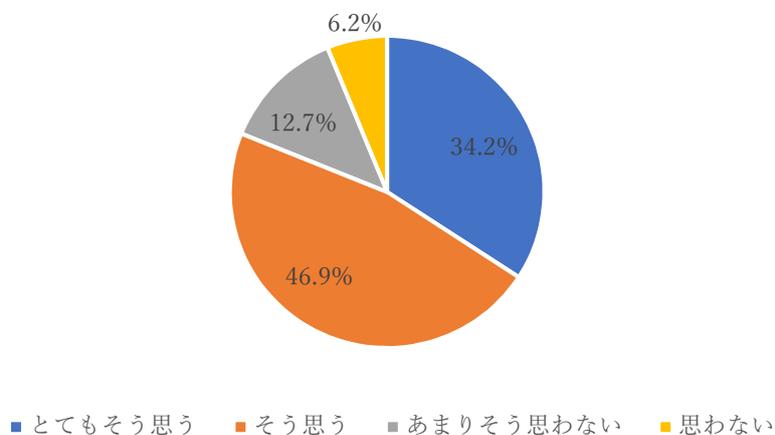
図6 グループチューター制（看護学部）/グループ担当制（人間福祉学部）を活用して教員と必要な相談ができた（N=382）



2) 先輩や後輩との情報交換（図7）

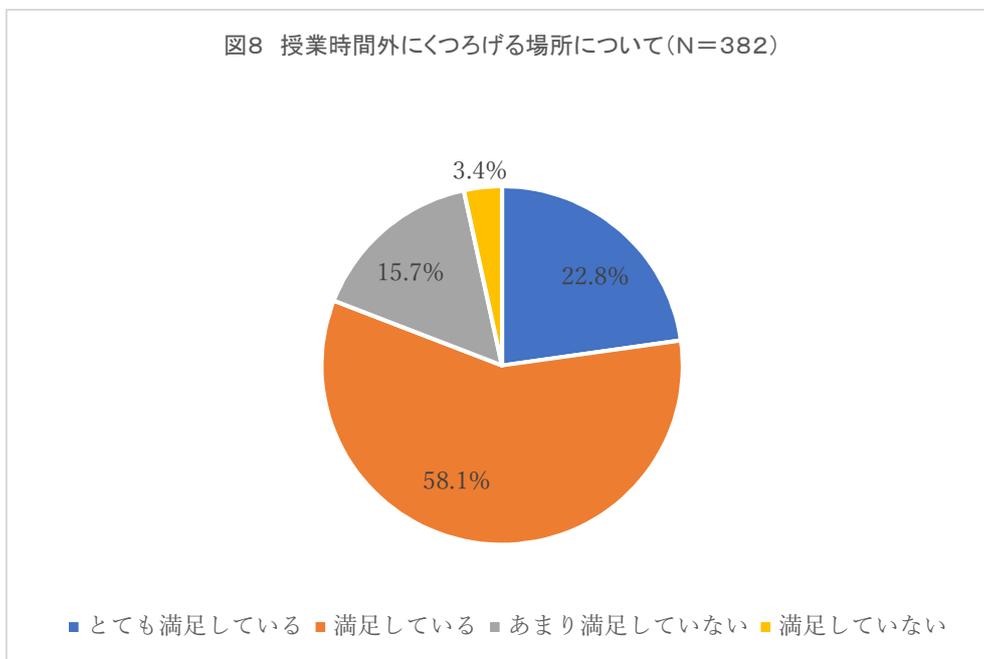
チューター制度、グループ担当制を活用して、先輩や後輩との情報交換ができたについて、「とてもそう思う」、「そう思う」と回答した方が合わせて約8割でした。今後、チューター制度、グループ担当制が「縦の交流」ができるようにサポートしていきます。

図7 グループチューター制（看護学部）/グループ担当制（人間福祉学部）を活用して先輩や後輩との情報交換ができた（N=339）



3 授業時間外にくつろげる場所について (図8)

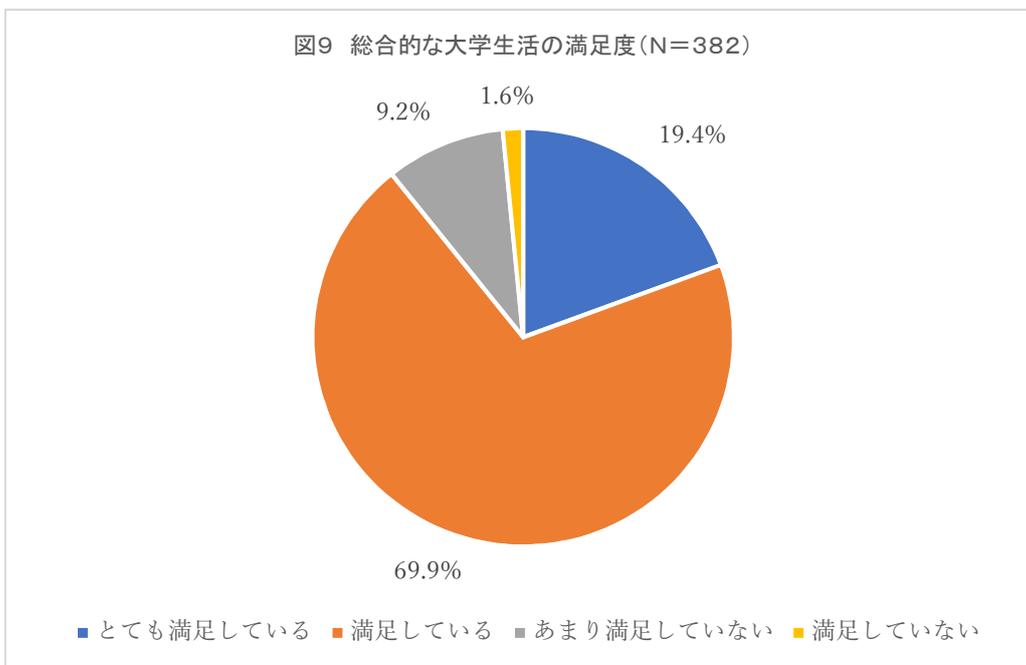
授業時間外にくつろげる場所について、「とても満足している」、「満足している」と回答の方が合わせて約8割でした。学生の皆さんがより一層学内でリラックスして過ごせるように、環境を整備していきます。



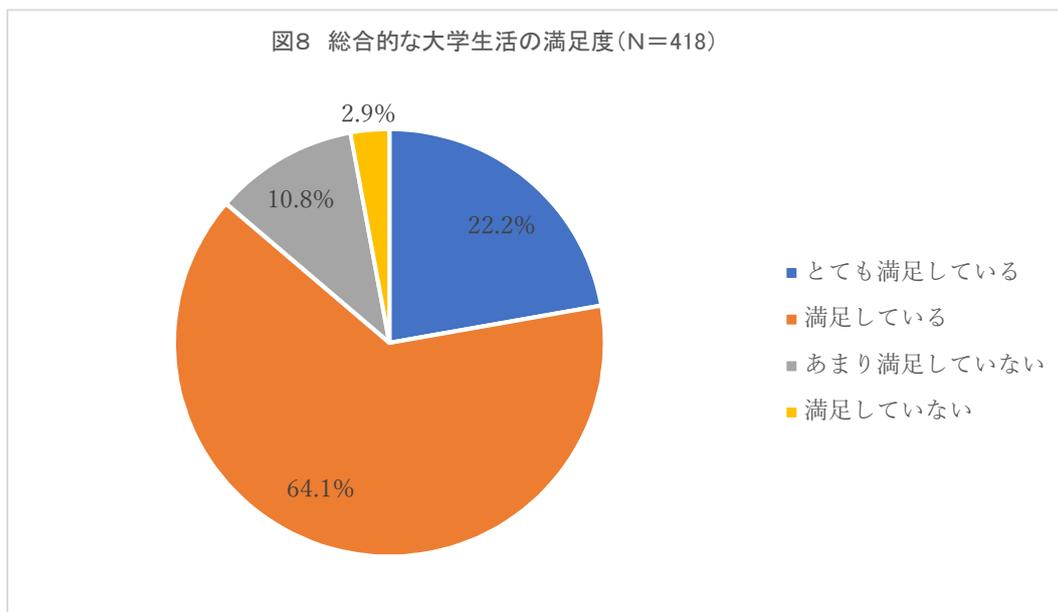
4 総合的な大学生活の満足度（図9）

約9割の学生が大学生活に満足をしていました。

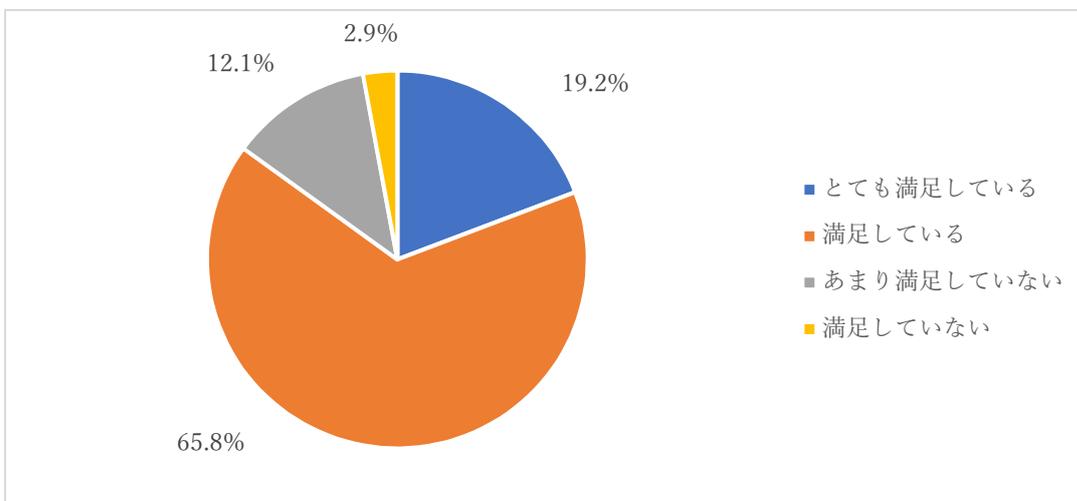
今後も学生のみなさんが充実した学生生活を送れるように、学修、キャリア開発、健康や精神面、経済的支援など総合的にサポートをしていきます。



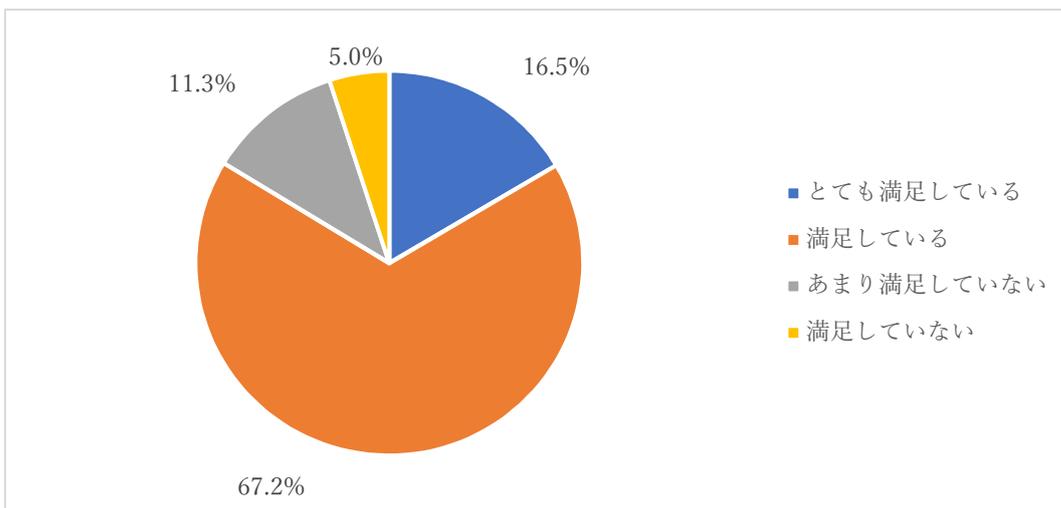
【参考】 図10 2024年度総合的な大学生活の満足度（N=418）



【参考】 図 11 2023 年度総合的な大学生生活の満足度 (N = 438)



【参考】 図 12 2022 年度総合的な大学生生活の満足度 (N = 406)



ご意見・ご要望

自由記述として、177 件の記述がありました。一部を抜粋しております。大学設備に関するご意見が多数寄せられました。

- ・ 例年同様、アンケート回答の時期が7・8月であり、大学内の空調に関するご意見が31件ありました。同じ教室であっても暑く感じる方、寒く感じる方がそれぞれおり、適切な管理を希望していました。
- ・ その他学内設備に関するご意見は、安定したWi-Fi環境(11件)やトイレの修理(11件)の要望がありました。
- ・ 施設利用については、6件の意見があり、内容は空き教室の活用(2件)や施設利用の時間延長(4件)でした。
- ・ 現在、学食の券売機は、新札・新硬貨に対応できていません。改善を求める意見が15件ありました。自動販売機に関連したご意見は8件であり、内6号館への自動販売機の設置希望が5件ありました。
- ・ 学生駐車場に関するご意見が23件あり、第2駐車場と通路の整備に関するものでした。
- ・ 大学バスの運用に関して7件であり、増便と電車の接続の時間調整を求めています。
- ・ 学費については、7件の意見があり、うち4件が、高等教育修学支援制度に代わる制度を希望していました。

ご意見・ご要望への対応

- ・ 第2駐車場通路の整備
2025年10月に第2駐車場への道の整備を佐久市にお願い(市道のため)し、対応していただきました。
- ・ 4号館トイレの不具合修繕
2026年1月に4号館トイレの不具合の改修修理を行いました。

本学の強み

本学の強みとして173件の記述がありました。一部を抜粋しております。

- ・ 本学は自然豊かな場所にあり、落ち着いて学べる環境であると同時に、近隣には商業施設があり立地がよく生活がしやすい、と多くの学生が感じていました。
- ・ 新設の6号館を含めた大学施設は、清潔で居心地がよく、図書館を含め学修環境が整っていると感じていました。学食が安くておいしいことも挙げています。
- ・ 教育については、グループワークを通じ自身の考えを深められることや、地域の協力から実習が充実していることを挙げていました。
- ・ 小規模大学であることも強みとして認識し、教職員との距離が近く、いつでもどんなことでも相談できると回答があり、チューターやグループ担当制度、事務局、保健室を含めた支援の充実をあげていました。

皆さんが充実した学生生活を過ごすことができるように、皆さんのご意見、ご要望を真摯に受け止め、改善に努めて参ります。また、校内に意見箱が設置されておりますので、ご活用ください。

発行責任者：学生委員長 柿澤美奈子

m-kakizawa@saku.ac.jp